

# 第34回マリンランド笠沙フェスタ



5月3日、マリンランド笠沙フェスタが、会場を片浦漁港に移して開催されました。春の潮風薫る青空のもと、笠沙小学校の児童20名による笠沙太鼓の力強い演奏がオープニングを飾り、会場は穫れたての鮮魚や特産品を買い求める人、イカダ釣り体験や漁船クルージング体験、深海魚講座に参加する人など、多くの来場者で賑わいました。



マリンランド笠沙フェスタ  
実行委員長 長井芳信さん

新型コロナウイルス感染症の影響で2回中止しましたが、今回はなんとか開催でき笠沙の海を満喫していただくことができました。辞めることは簡単ですが、継続が大事だと思っております。開催にあたりご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



— コロナ禍でも、心豊かに —

顔溢れる話題の尽きない南さつま市

『黒デョカ』掲載数  
第1位



〔南日本新聞紙面より〕

南日本新聞の『黒デョカ』欄は、県内各地の同社の支社、支局長などの記者が日常のおもしろおかしい笑い話を日替わりで掲載しており、読者が楽しみにしているコーナーの一つです。

令和3年4月から令和4年3月までの1年間で、南さつま市の話題が53件掲載されています。掲載数は県内43市町村の中で圧倒的に多く、新型コロナウイルスの影響で社会に閉塞感が漂う中でも、たくましく心を豊かに生きる市民の姿が伝わってきます。

これからも、黒デョカ欄に市民のクスッと笑える話題を提供し、県内一心豊かで笑顔溢れる南さつま市をPRしていきましょう。

